



各位

平成23年11月8日

会社名 住友大阪セメント株式会社  
 代表者名 取締役社長 関根福一  
 (コード番号 5232 東証・大証第1部)  
 問合せ先 執行役員総務部長 齋藤 昭  
 (TEL 03-5211-4505)

## 平成24年3月期第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年5月13日に公表いたしました平成24年3月期第2四半期累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)の業績予想と実績との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 平成24年3月期 第2四半期累計期間業績予想と実績との差異(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

## (1)連結

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	96,000	2,200	2,000	500	1.20
実績値 (B)	101,239	1,922	1,675	399	0.96
増減額(B-A)	5,239	△ 278	△ 325	△ 101	
増減率(%)	5.5	△ 12.6	△ 16.3	△ 20.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	95,060	1,887	1,433	△ 654	△ 1.57

## (2)個別

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,300	2,000	1,900	500	1.20
実績値 (B)	65,887	1,300	1,184	413	0.99
増減額(B-A)	587	△ 700	△ 716	△ 87	
増減率(%)	0.9	△ 35.0	△ 37.7	△ 17.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	63,683	1,310	871	△ 896	△ 2.15

## 修正の理由

当期の売上高は、セメント国内需要や子会社における生コンクリート販売数量が想定を上回ったことなどから、当初予想を上回る実績となりました。

営業利益、経常利益、四半期純利益は、石油価格の高騰や東日本大震災に伴う輸送費の悪化等が想定を上回ったことなどから、当初予想を下回りました。

加えて、個別業績では、セメント製造の連結子会社において、災害による損失等の特別損失が発生したため、当該子会社からのセメント仕入価格が上昇したことにより、営業利益、経常利益が悪化いたしました。

2. 平成24年3月期 通期業績予想の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	203,500	8,000	7,000	2,000	4.80
今回修正予想(B)	210,000	8,200	7,200	2,000	4.80
増減額(B-A)	6,500	200	200	0	
増減率(%)	3.2	2.5	2.9	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	201,220	7,425	5,949	1,339	3.22

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	136,500	7,000	6,200	2,000	4.80
今回修正予想(B)	137,100	6,800	6,000	2,000	4.80
増減額(B-A)	600	△ 200	△ 200	0	
増減率(%)	0.4	△ 2.9	△ 3.2	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	132,605	5,800	4,455	1,160	2.79

修正の理由

当期の売上高は、第2四半期累計期間と同様、セメント国内需要や子会社における生コンクリート販売数量が当初想定を上回る見通しとなったため、増額修正いたします。

連結の営業利益、経常利益は、セメント販売数量の増加等により、ともに当初予想に比べ増益となる見通しです。

個別の営業利益、経常利益は、第2四半期累計期間において、セメント製造の連結子会社からのセメント仕入価格が上昇したため、当初予想を下回る見通しです。

以上